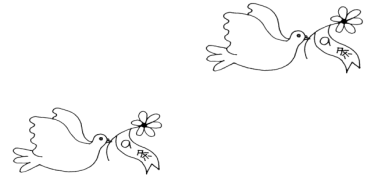




第75回学習会



いま、なぜ、ジェンダー平等が 日本の民主主義の重要なテーマなのか？

講師：伊藤セツさん

(前日本科学者会議共同代表、昭和女子大学名誉教授)

日時：2021年6月27日(日)

開場 13:30 14:00~16:30

場所：宮前市民館 視聴覚室

資料代：300円

◆ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、消毒薬の準備をします。

《プロフィール》

1939年函館生まれ。北大院経済学研究科博士課程修了。社会政策専攻。「社会政策学会」初の女性代表幹事。主著『クララ・ツェトキーン - ジェンダー平等と反戦の生涯』(御茶の水書房2013)で社会政策学会学術賞受賞。他著書多数。

八王子市男女共同参画施策推進会議参加者。『国際女性デーの世界史』執筆中。趣味：太極拳。



《講師からの一言》

「ジェンダー平等」「フェミニズム」「ふえみ」という言葉が溢れています。「定義が大事!」です。今、男女別だけの性別欄は各所で議論沸騰中。「同姓/別姓を選ぶ権利」はあって当然。エンパワーし、「真の意味で『わきまえた』男女」が共に社会を動かす時が今!

コロナ禍で噴出したさまざまな問題—貧困/差別/性暴力—に対し、憲法13、14、24条が今こそ私たちの前に価値を発揮します。そして「ジェンダー平等」の推進は、民主主義を守る中心部に位置します!

「第75回」学習会 zoom 参加ご希望の方は下記のいずれかでお申し込みください。

- ① パソコンの方は c23mikeu515@gmail.com (上木) のメール連絡を
- ② スマホまたはパソコンの方は右の QR コードからも申し込めます。



憲法九条を守る! この一点で集まる宮前市民の会 「宮前九条の会」

連絡先・事務局 044-855-8896 (若原)

ホームページ: <http://miyamae9.web.fc2.com/>

e-mail: miyamae9@gmail.com